

(様式第7-2号)

## 実務経験証明書

下記の者は、 工事に、 下記のとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

証 明 者  
被証明者との関係

記

| 技術者の氏名                  | 生年月日           | 使用された期間     | 年 月から<br>年 月まで |
|-------------------------|----------------|-------------|----------------|
| 使用者の商号又は名称              |                |             |                |
| 職務内容                    | 工事経歴 (工事名・発注者) | 実 務 経 験 年 数 |                |
|                         |                | 年 月から 年 月まで |                |
|                         |                | 年 月から 年 月まで |                |
|                         |                | 年 月から 年 月まで |                |
|                         |                | 年 月から 年 月まで |                |
|                         |                | 年 月から 年 月まで |                |
|                         |                | 年 月から 年 月まで |                |
| 使用者の証明を得ることができない場合はその理由 |                | 合計 満 年 月    |                |

### 記載要領

- この証明書は、技術者が証明を受ける建設業に係る建設工事の種類ごとに作成すること。
- 「職務内容」の欄には、現場代理人・主任技術者等被証明者が課せられていた職務上の役割を記載すること。
- 「工事経歴 (工事名・発注者)」の欄は、各年に従事した主な工事名を1件記載し、その他の工事にも従事していた場合には「他」と加筆すること。「実務経験年数」の欄には、その主な工事の契約期間のみを記載すること。
- 「合計 満 年 月」の欄は、最初の「工事経歴」に記載された「実務経験年数」の始期から、最終の「工事経歴」に記載された「実務経験年数」の終期の期間の合計年数を記載すること。ただし、実務経験がない年がある場合には、その年を含めることはできない。